

北上市職務

# 自治研ニュース

発行号数 2009年度 第4号  
発行月日 2010年2月8日  
発行責任者 浅沼 誠治

## 2月21日(日)開催の第55回自治研集会に、いま日本中から最も注目されている千葉県野田市の根本 崇市長がやってくる!

今度の第55回自治研集会では、全国初の『公契約条例』を制定した千葉県野田市の根本崇市長に、基調講演でお話をさせていただくことになりました。昨年9月議会で条例が可決・制定されて以来、全国から預託の申込みが殺到し、公共サービスの質の確保のモデルケースとして大いに注目を集めています。今年度の研究テーマである公共サービスを委託することの課題への改善策の一つとしても、参考になると思われます。

### 全国で初めて制定した『公契約条例』とは?

では、全国初となる千葉県野田市の『公契約条例』とはどのようなものなのでしょうか? 以下に条例の目的を紹介します(野田市公契約条例前文より抜粋)。

地方公共団体の入札は、一般競争入札の拡大や総合評価方式の採用などの改革が進められてきましたが、一方で入札価格の問題によって下請の事業者や業者に従事する労働者にしわ寄せがされ、労働者の賃金の低下を招く状況になってきています。

このような状況を改善し、公平かつ適正な入札を通じて豊かな地域社会の実現と労働者の適正な労働条件が確保されることは、ひとつの自治体で解決できるものではなく、国が公契約に関する法律の整備の重要性を認識し、速やかに必要な措置を講ずることが不可欠です。

野田市では、このような状況をただ見過ごすことなく先導的にこの問題に取り組んでいくことで、地方公共団体の締結する契約が豊かで安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することができよう貢献したいと思いました。

この決意のもとに、公契約に係る業務の質の確保及び公契約の社会的な価値の向上を図るため、この条例を制定しました。



公契約条例について熱語る野田市の根本 崇市長  
(平成20年2月24日)

※裏面には野田市公契約条例の紹介の続きがあります。ぜひご覧ください。→

## 野田市の『公契約条例』の概要の紹介

野田市の公契約条例は、市が発注する工事や業務を受注した業者は、市が定める一定水準以上の賃金を、その事業で働く人々に保証することが求められ、公共の仕事からは低賃金労働などをなくそうとする条例です。

- ・**公契約の範囲**: 予定価格1億円以上の工事又は製造の請負契約か、予定価格が1,000万円以上の工事または製造以外の請負契約(業務委託のうち市長が別に定めるもの)。
- ・**労働者の範囲**: 労働基準法の規定された労働者で、元請け、下請けからの雇用者と派遣労働者を含む。
- ・**適用労働者の賃金**: 工事又は製造の請負契約の場合は、二省単価の千葉県設定単価の8割とする。業務委託の場合は、市の用務員の初任給相当額とし、時給にすると829円(千葉県の最低賃金の728円を上回る)。さらに、総合評価方式と公物管理の指定管理業者選定について、雇用される労働者の賃金も評価する。

※さらに詳しい解説は、第55回自治研集会で紹介いたします。

## 第55回自治研集会

2月21日(日) 13:30~16:30  
北上市生涯学習センター(第1・3学習室)

※今回のテーマ「公共サービスってなんだろう? ~公共の担い手とアウトソーシング実施における行政の責務を考える~」

13:30~14:00	【開会】主催者あいさつ・来賓あいさつ
14:00~14:45	【基調報告】今年度の自治研活動の報告 公共サービス委託事例紹介 【今年度の研究成果の発表】 公共サービスの委託のあり方への問題提起と改善策
14:45~15:00	休憩(コーヒー+お菓子タイム)
15:00~16:00	【基調講演】「公契約条例制定の意図について」 講師:千葉県野田市 根本 崇 市長
16:00~16:25	【根本野田市長との意見交換会(クエスチョンタイム)】 参加者からの意見・質問と、根本野田市長からの回答
16:25~16:30	【閉会】集会報告 ※終了後に根本市長を囲んでの交流会を予定

北上市職務

# 自治研ニュース

発行号数 2009年度 第6号  
発行月日 2010年2月24日  
発行責任者 浅沼 誠治

## 第55回地方自治研究集会を、2月21日(日)に開催しました! 90名を超える参加者とともに、全国初の公契約条例を制定した、千葉県野田市の根本市長の講演を聴き、これからの公共サービスのあり方について考えました!

第55回自治研集会は、テーマを『公共サービスってなんだろう? ~公共の担い手とアウトソーシング実施における行政の責務を考える~』として、北上市生涯学習センターで開催されました。以下、簡単に内容を報告します。

- ・主催者あいさつ: 浅沼誠治執行委員長、山口典英自治研推進委員長
- ・来賓あいさつ: 末内広幸自治労岩手県本部執行委員長、久保孝彦岩手県議会議員
- ・基調報告: 今年度の自治研活動の経過報告(荒井新雄自治研専門部長)
- ・今年度の研究成果の発表: 公共サービスの委託のあり方への問題提起と改善策として、2回のワークショップで議論した成果のまとめを、専門部長(青藤雅洋・佐々木 聡久・高橋善博・小田嶋勉美・千葉祐樹・酒井祐子・江刺家雄)が発表しました。
- ・コーヒータイム: 「和賀の鹽」「北沢餅」のコーヒー・クッキーなどで一休み
- ・基調講演: 『公契約条例制定の意図について』と題して、千葉県野田市の根本市長に、野田市の取り組みの経過や、今後の方針などについてお話をいただきました。
- ・根本野田市長との意見交換会(クエスチョンタイム): 佐藤圭子事務局次長の司会で、参加者からの意見・質問に、根本市長から丁寧な回答をいただきました。
- ・集会報告: 本日の集会のまとめ(白藤司自治研推進委員長)



※裏面には自治研集会の紹介があります。ぜひご覧ください。→

根本野田市長の基調講演では、公契約条例の意図について『適正な労働条件の確保により、業務の質の確保と公契約の社会的価値の向上を図り、市民が豊かで安心して暮らせる地域社会の実現をめざしたもの』とお話がありました。市長の高い理念と強いリーダーシップがあったからこそ、条例の制定につながったことがよく分かりました。岩手県や北上市でも、ぜひ後に続いてほしいとのメッセージがありました。

## 【第55回自治研集会の様子を紹介します】

北上市研究第55回地方自治研究集会  
公共サービスってなんだろう? ~公共の担い手とアウトソーシング実施における行政の責務を考える~

1 | 久保孝彦議員による来賓あいさつ

1 | 荒井新雄専門部長による基調報告

1 | 山口自治研推進委員長によるあいさつ

1 | 専門部長による研究成果の発表「素晴らしい!」と、とても好評でした

1 | 熱心に講演の内容に耳を傾ける参加者

北上市職務第55回地方自治研究集会  
公共サービスってなんだろう? ~公共の担い手とアウトソーシング実施における行政の責務を考える~

1 | 根本野田市長による基調講演。とても分かりやすいと好評でした。条例の制定には、市長の強いリーダーシップが感じられました。

1 | クエスチョンタイムで参加者からの質問に答える根本市長と、付属用紙に記入してもらった質問を整理する佐藤圭子事務局次長。

1 | 白藤司自治研推進委員長による集会報告

1 | コーヒータイムには「和賀の鹽・北沢餅」のコーヒーやクッキーを食べながら談笑